

平成30年3月1日  
九州電力株式会社

離島における平成30年2月の再生可能エネルギーの出力制御実績をお知らせします  
— 種子島で5回の出力制御を実施 —

平成30年2月における出力制御が行われた日、区域、時間帯及び出力制御の指示を行った設備量の合計は、以下のとおりです。

1 出力制御が行われた日、区域、時間帯及び制御の指示を行った設備量の合計  
【種子島】

月	日	区域	時間帯		制御の指示を行った設備量の合計 (MW)
			自	至	
2	17	種子島	9時	16時	3.4
2	18	種子島	9時	16時	2.6
2	23	種子島	9時	16時	2.5
2	26	種子島	9時	16時	4.4
2	27	種子島	9時	16時	1.6

2 出力制御の指示を行った理由

電力の安定供給確保の観点から、火力機の出力抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回るが見込まれたため。

（注）本件に関しては今後、電力広域的運営推進機関による検証が行われる予定です。

以上

[添付資料]

（参考1）種子島における再エネ出力制御実績（平成30年2月分）

**ずっと先まで、明るくしたい。**

「快適で、そして環境にやさしい」  
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。  
それが、私たち九電グループの思いです。